

やる気と感動

学校だより 11号
平成28年
9月10日(土)

= 第6回 輝城祭 テーマ『NEXT』 開祭 =

開祭式校長あいさつより

本日は、第6回 輝城祭開催にあたり、渡辺教育長様、望月議長様をはじめとする、町議会議員の皆様、ご来賓の皆さま、保護者・地域の大勢の皆様へ、ご来校いただき、誠にありがとうございます。

本年度本校では、『開かれた学校づくり』から一歩踏みだし、『地域とともにある学校づくり』の推進の大きな柱として、南部町教育委員会からの指定を受け、学校運営協議会を設置いたしました。山本前校長先生を会長に15名の委員の皆さんで構成され、学校経営の基本方針の承認をいただいたり、学校運営に関わる様々なご意見をいただいたりするなかで、『地域とともにある学校づくり』を進めてまいりたいと考えています。

ご来賓の皆さま、保護者・地域の皆様へは、これからも南部中学校の教育活動にお力添えをいただけますよう、よろしく願います。

本年度の輝城祭は、『NEXT』をテーマに掲げ、6月より活動を開始してまいりました。全校生徒・職員が丸となり輝城祭成功、一人一人の成長、南部中学校の集団としての高まりを目指し、励まし合い、支え合いながら、朝から放課後遅くまで取り組んできました。

学園祭には、一人ではできないこと、一人では学べないことがたくさんあります。大勢の人との協力や関わりの中で、一つの目標を成し遂げていく喜びや、感動もたくさんあります。普段の学校生活以上に、人との関わりが多くなり、深い関わりも求められてきます。それだけに衝突することもあります。みんなで成長ろう、良いものを創ろうとする中で、考えや意見の違いでぶつかり合ったり、取組の温度差に不満を持ってぶつかり合ったり、そして納得がいくまで話し合う姿を、今年度もたびたび見かけました。それを乗り越えて輝城祭成功を目指していくことで、強い団結力と大きな感動が得られます。この絆がとても大事なのです。これこそ学園祭で学んで欲しいものであり、身に付けて欲しい力です。

輝城祭の2日間、生徒の皆さん一人一人が主役です。『NEXT』次のステージを目指し、熱い心を持ち、力の全てを出し切ってください。

最後になりましたが、本日の本番を迎えるにあたり、内船歌舞伎保存会の皆様へは昨年度に続き、7月から練習がある日には毎回丁寧なご指導・温かいご指導をいただき、誠にありがとうございました。

また、来賓の皆様、保護者の皆様方にも、多大なるご指導・ご支援をいただきましたことに、深く感謝申し上げますとともに、この2日間、生徒たちへの温かな励ましと、ご支援をお願い申し上げます。

これからまさに『やる気と感動』の二日間が始まります。ほぼ100%の南部中生徒の青春のエネルギーを感じていただくと幸いです。

輝城祭一日目、大勢の皆様にご来校いただき、励ましやご支援をいただきありがとうございました。明日の、二日目もよろしく願います。